



さん さん
燦 燦

佐世保市立清水中学校
 学校だより 1号
 令和8年 4月10日
 校長 椰尾 吉嗣

学校教育目標：「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」

校訓：凛と在れ

生徒会スローガン：「ONで集中 OFFで爆発」

～輝く青春の1ページを～

令和8年度がスタートしました！

お世話になった先生方とのお別れをした令和7年度の離任式からあっという間に半月が過ぎ、気持ちも新たに令和8年度がスタートしました。

4月7日の着任式では新たに5名の先生方をお迎えしました（ご紹介も含む）。「別れ」や「出会い」は人を成長させてくれます。今回のこの出会いも私たちが生活していく上での貴重な経験ととらえ、これからの毎日の生活の糧にできれば幸いです。

始業式では、進級した2、3年生の立ち姿が前学年から急に成長しているように見え、喜びと手応えを感じました。また一昨日の入学式で、初々しい1年生90名を仲間に加え、令和8年度は266名でのスタートとなりました。

今年度も、保護者、地域の皆様の支えやお力添えを得ながら、教育活動の一つ一つ進めてまいります。忌憚のないご意見やアドバイスをいただければ幸いです。温かな見守り、応援をよろしくお願いいたします。

学校だより『^{さんさん}燦燦』について

題名横の写真は、本校旧中庭に咲いていた「ひまわり」です。清水中の学校教育目標は、「明るく、自ら求めて伸びる生徒の育成」ですが、太陽の光を求めて真っすぐに伸びる姿は、この学校教育目標をまさに「ひまわり」がそのまま体現してくれていると実感しました。『燦燦』とは、「太陽などが光り輝くさま」の意味で、この写真のような状態を指します。学校も、また関わる人すべてがいつも太陽のように光り輝いてほしいという願いを込めてこの題名にしました。あわせて、この「ひまわり」の種が、“福島ひまわり里親プロジェクト”の活動にも貢献しています。

目指せ！『燦燦』と輝きを放つ清水中！！

新年度をスタートするにあたってのお願い

266名でスタートする令和8年度の清水中ですが、私からのお願いでもあり、全校生徒が毎日肝に銘じておいてほしいことは、誰一人欠けることなく266名でいるということです。そこはぜひ大切にしてください。あとは、年度が変わる、新学期が始まるなど節目、区切りというものは、「何かを始める」「自分を**変える**」チャンスです。人と違って構いません。ぜひ自分なりの目標を立て、続けてみましょう！続けたことで刻むことのできた自分なりの足跡を、大きな自信としてさらなる高みを目指してほしいと願っています。



祝 清水中学校入学式

